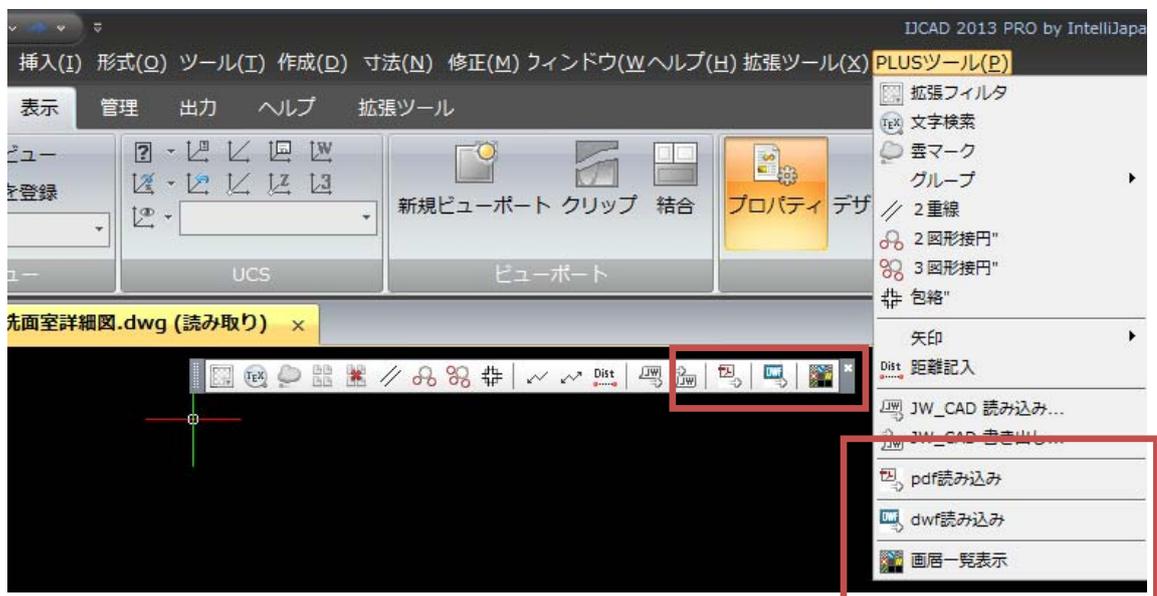


IJCAD2013 アップデートの更新内容

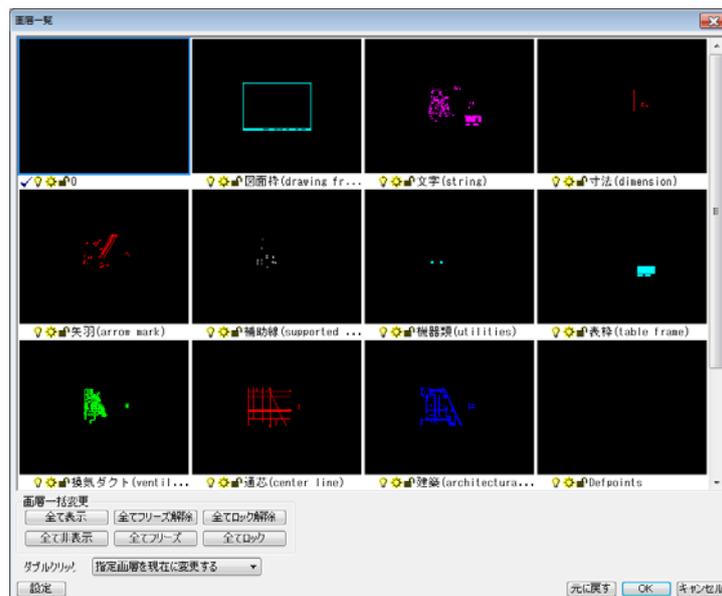
IJCAD2013 Build.13-130701 の主な更新内容は以下のとおり。

- 機能の追加 (STD/PRO グレード)

1. PDF 読み込み (PDFIN) 機能の追加。(Plus ツール)
2. DWF 読み込み (DWFIN) 機能の追加。(Plus ツール)
3. 画層一覧機能 (IJLAYLIST) の追加。(Plus ツール)



※ リボンメニューにはないので、メニュー、ツールバーからご利用下さい。



画層一覧機能

● 性能・不具合の改善

1. カラーダイアログで色選択時のカーソル位置がわかりにくい現象の改善。
2. IJCAD 起動時にツールパレットが初期化されてしまっていた現象の改善。
3. スペースが入っている文字列で文字列の長さが長くなってしまう点の改善。
4. 印刷でプリンタのカスタムプロパティの変更が反映しないケースの改善。
5. 文字をダブルクリックした時の編集をダイアログ表示での編集(DTEXTED=1)に変更。
(LTグレードのみ。STD/PROは3229.18で変更済み)
6. オプションダイアログ->[基本設定]タブのドラッグ&ドロップ尺度の調整。
(LTグレードのみ。STD/PROは3229.18で変更済み)

※ アップデート時の補足説明と注意点 ※

- この更新版は更新インストールが可能です。既にインストールされている IJCAD2013 をアンインストールする必要はありません。うまく更新インストールされなかった場合は、一度アンインストールしてからインストールして下さい。
- 同一 PC であればライセンスの再設定は不要です。
- ネットワーク版についてはライセンスサーバーの入れ替えは不要です。
- 読み込んでいる部分メニューについては、更新後に読み込み直しが必要です。
- 標準メニューに行ったカスタマイズは破棄されます。(更新後も利用したい場合は、部分メニューに書き出しておき、アップデート後に読み込んで再構築するなどして下さい。)

主な既知の問題

- 「ファイルを開く」ダイアログから複数図面を選択して、「読み取り専用」で開くときに、1枚だけ読み取り専用で開かれ、残りは通常モードで開かれる。
- 厚さが0でない厚みの設定されている図形で線の太さを反映させて出力した場合に、太さが反映されず細い線の状態で出力される。
- ネットワークドライブのファイルを IJCAD が起動していない状態で、エクスプローラからダブルクリックによる関連付けで開いた時に、ネットワークドライブ上に、一時ファイルが生成される。(IJCAD が終了すれば削除されます。気になる方はファイルの[開く]から、あるいはドラッグ&ドロップにて開いて下さい。)
- マルチ引出線のウィンドウ部にあるヘルプボタンを押してもヘルプが表示されない。
- マルチディスプレイ環境下で、IJCAD をメインでないディスプレイに表示してありかつ表示しているディスプレイがメインディスプレイの左側に設定されている場合にホイールのズームがカーソル位置を中心に拡大しない現象。
- マルチディスプレイ環境下でダイアログを他のディスプレイに移動して利用した時に、シン

グルディスプレイを切り替えた後で IJCAD を使用してもダイアログ位置が元の位置のまま表示され見えない状態になる。

PDF 読み込みの仕様

1. PDF で文字と判断されたものはマルチテキストに変換されますが、全角文字で変換されるため、実際の PDF の文字より幅が大きくなります。
2. PDF で文字と判断されたものの、フォントが取得できない場合は、図形として変換されます。PDF に埋め込まれたフォントで PC 環境にフォントがない場合など。文字を図形に変換する場合は、円、円弧変換は適用されません。
3. PDF 上で文字に見えてもデータの的に図形として作成されている場合があります。この場合は、図形として変換されます。
4. PDF 上での画層、ラスターイメージ、塗りつぶしについては未対応です。(対応については検討中。)